

上越教育大学概要



平成 5 年 度

目 次

創設の趣旨・目的	1
沿革	2
組織図	4
運営図	5
役職員	6
職員の定員	7
部及び講座の構成	8
学生数	9
入学者状況	10
修了者・卒業者数	12
就職状況	13
福利厚生施設	14
奨学生数	15
国際交流	16
公開講座等	17
附属図書館	18
学校教育研究センター	19
保健管理センター	19
附属実技教育研究指導センター	20
附属障害児教育実践センター	21
情報教育研究・訓練センター	21
附属学校	22
土地・建物	23
建物配置図	24
位置図	27
所在地	28



創設の趣旨・目的

戦後のわが国教師教育の実情を背景にして、本学は学校教育に関する理論的・実践的な研究と教育を推進するために、現職教員を主対象とする大学院に重点を置いた国立の教育大学として創設された。

大学院は、学校教育研究科（修士課程）とし、主として初等中等教育の理論と実践に係わる諸科学の総合的・専門的研究を行うとともに、初等中等教育教員に高度の学習と研究の機会を与え、その理論的・実践的な能力の向上を図ることをねらいとしている。

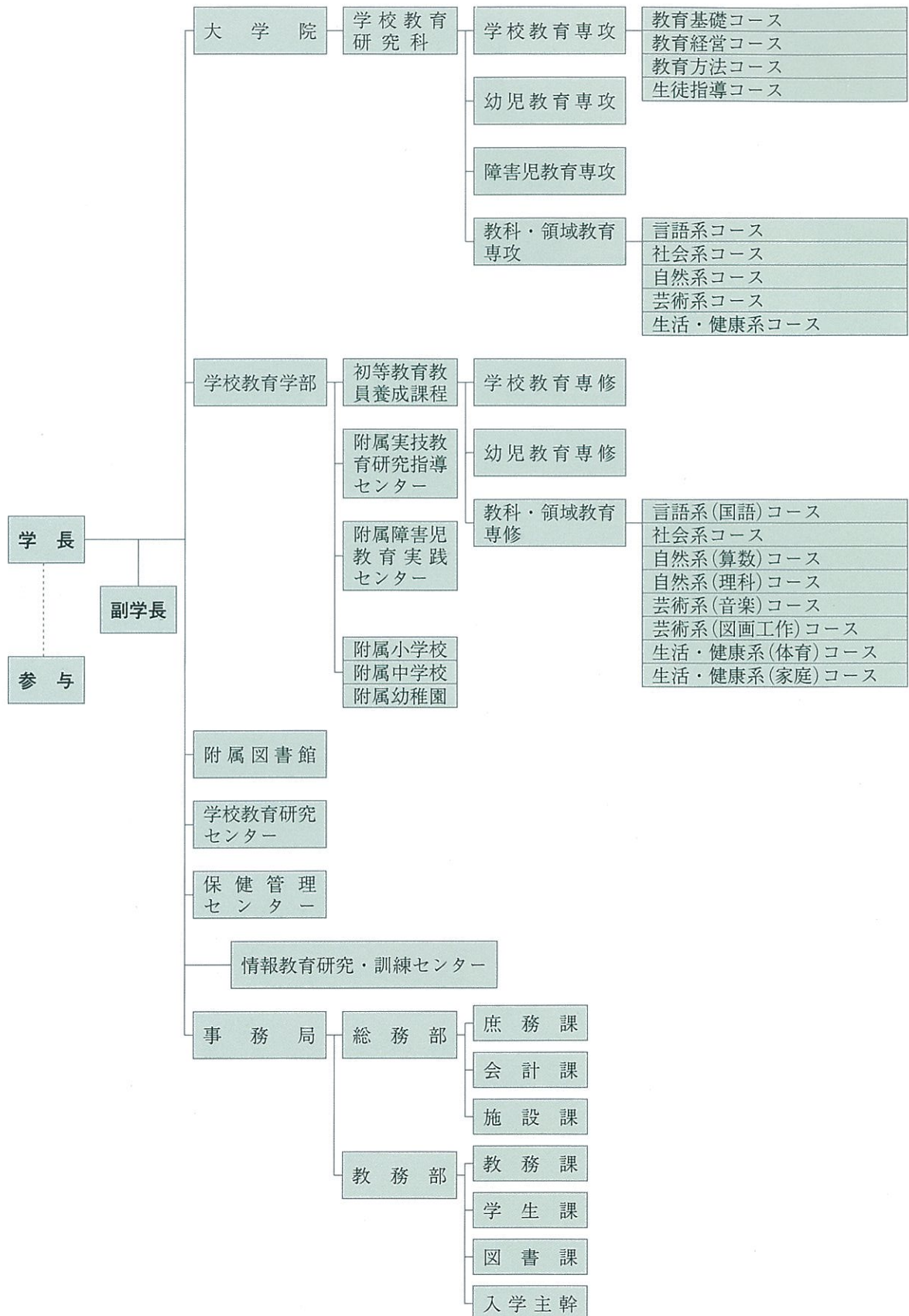
学部は、学校教育学部とし、初等教育教員養成課程を置き、児童等の成長と発達に関する総合的な理解の上に、全教科・領域にわたる優れた指導能力を備えた初等教育教員を養成する。

沿革

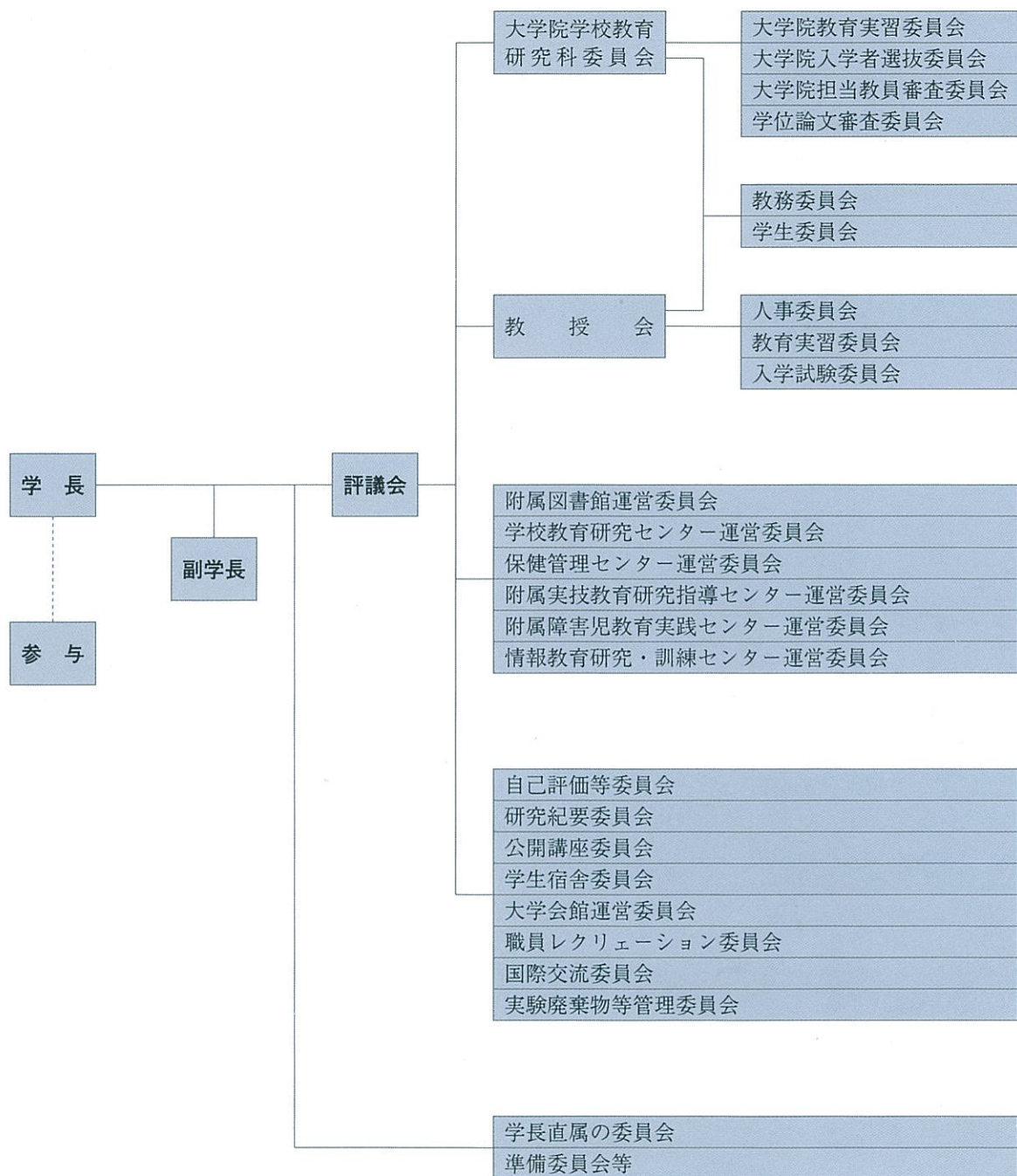
- 昭和51年 8月1日 文部省内に「教員大学院大学創設準備室」設置（室長 須田八郎）
- 昭和53年 6月17日 第84国会で「国立学校設置法及び国立養護教諭養成所設置法の一部を改正する法律」が成立し、本学の新設が決定
 - 10月1日 上越教育大学が開学し、学長に辰野千壽就任、事務局を新潟大学教育学部高田分校内に設置
- 昭和56年 4月1日 附属実技教育研究指導センター、附属小学校、附属中学校設置（附属学校は新潟大学教育学部附属高田小・中学校を移管）
 - 4月16日 第1回学部入学式举行
 - 4月20日 旧新潟大学教育学部高田分校の校舎等の一部を使用し、授業開始
 - 6月8日 山屋敷地区の第一期工事の校舎等の完成に伴い、事務局、研究室、学生宿舎等の移転
- 昭和57年 4月1日 保健管理センター設置
- 昭和58年 1月25日 附属図書館竣工
 - 3月31日 本部事務局竣工
 - 4月1日 大学院学校教育研究科設置（学校教育専攻及び教科・領域教育専攻、入学定員140人）
 - 学校教育研究センター設置
 - 4月12日 附属図書館開館
 - 4月14日 第1回大学院入学式举行
 - 10月1日 創立5周年記念式典举行
- 昭和59年 4月1日 大学院学校教育研究科に幼児教育専攻及び障害児教育専攻を増設し、入学定員を300人に改定
 - 6月15日 学校教育研究センター竣工
- 昭和60年 3月15日 第1回学部卒業式及び第1回大学院学位記授与式举行
- 昭和62年 4月1日 附属障害児教育実践センター設置
- 昭和63年 5月11日 情報教育研究・訓練センター設置
 - 12月7日 開学10周年記念式典举行
- 平成元年 4月1日 学長に松野純孝が就任
- 平成2年 2月28日 赤倉野外活動施設竣工
- 平成3年12月16日 附属障害児教育実践センター竣工
- 平成4年 4月1日 附属幼稚園設置
- 平成5年 3月10日 附属幼稚園園舎竣工
 - 4月1日 学長に加藤章が就任



組 織 図



運営図



役 職 員

学	長	加 藤 章
副 学	長	大 澤 健 郎
副 学	長	湧 井 豊



学長 加藤 章

評 議 員

学	長	加	藤	章
副	長	大	澤	郎
副	長	湧	井	豊
附 属 図 書 館	長	安	西	廸 夫
学 校 教 育 長	長	二	谷	貞 夫
教 授	授	小	宮	三 彌
教 授	授	大	嶽	幸 彦
教 授	授	林	康	久
教 授	授	柿	木	吾 郎
教 授	授	塚	原	実 秀
教 授	授	太	田	昌 雄
教 授	授	森	田	俊 次郎
教 授	授	田	村	鍾 倫 夫
教 授	授	酒	井	倫 夫

事 務 局

事 務 局 長	堂 信 一
総 務 部 長	鈴 木 佳 彦
庶 務 課 長	佐々木 孝 夫
会 計 課 長	大 平 忠 幸
施 設 課 長	吉 田 邦 衛
教 務 部 長	鳥 飼 繁
教 務 課 長	内 藤 賢 夫
学 生 課 長	塚 原 剛 一
図 書 課 長	小 西 和 信
入 学 主 幹	井 上 政 和

部 局 長 等

附 属 図 書 館 長	安 西 廸 夫
第 一 部 学 部 主 事	小 宮 三 彌
第 二 部 学 部 主 事	大 嶽 幸 彦
第 三 部 学 部 主 事	林 康 久
第 四 部 学 部 主 事	柿 木 吾 郎
第 五 部 学 部 主 事	塚 原 実
学 校 教 育 長	二 谷 貞 夫
保 健 管 理 セ ン タ ー 所 長	山 本 保

附 属 実 技 教 育 研 究 長	太 田 昌 秀
附 属 障 害 児 教 育 実 践 長	大 谷 勝 巳
附 属 小 学 校 校 長	戸 北 凱 惟
附 属 小 学 校 副 校 長	丸 田 勲
附 属 中 学 校 校 長	森 田 俊 雄
附 属 中 学 校 副 校 長	牧 田 悠
附 属 幼 稚 園 長	丸 山 芳 郎
附 属 幼 稚 園 副 園 長	草 野 正 信

参 与

市 川 芳 正 (東京都教育委員会教育長、都道府県教育長協議会幹事長)

井 内 慶次郎 (大学審議会委員、財団法人放送大学教育振興会会長)

植 木 公 (上越市長)

黒 羽 亮 一 (学位授与機構教授)

佐久間 昇 二 (日本衛星放送株式会社代表取締役社長)

辰 野 千 壽 (財団法人応用教育研究所長、元上越教育大学長)

蓮 見 音 彦 (日本教育大学協会長、東京学芸大学長)

平 山 征 夫 (新潟県知事)

保 坂 圭 介 (新潟県小学校長会長)

職員の定員

(平成5年4月1日現在)

区 分	学 長	副学長	教 授	助教授	助 手	小 計	教 頭	教 諭	養護教諭	計	事務局 職 員	合 計
学 長	1					1				1		1
副 学 長		2				2				2		2
学 校 教 育 学 部			83	67	25	175				175		175
学校教育研究センター			3	3		6				6		6
保 健 管 理 セ ン タ ー			1			1				1		1
附属実技教育研究指導センター			4	3		7				7		7
附属障害児教育実践センター			1	1		2				2		2
附 属 小 学 校							1	15	1	17		17
附 属 中 学 校							1	15	1	17		17
附 属 幼 稚 園							1	2		3		3
事 務 局											127	127
計	1	2	92	74	25	194	3	32	2	231	127	358

部及び講座の構成

部	講 座	主な研究・教育分野
第一部	教 育 基 礎	教育学 教育哲学 社会心理学 心理物理学 教育社会学 青年心理学
	教 育 経 営	教育学 学校管理学 行政学 経営学 比較教育学
	教 育 方 法	教育学 教育工学 評価課程 学習心理学 心理学
	生 徒 指 導	教育心理学 指導法 発達心理学 臨床心理学 道徳教育
	幼 児 教 育	学前教育学 保育心理学 児童心理学 幼児教育内容の研究
	障害児教育	特殊教育 心理療法学 医学 障害児の生活指導
第二部	言語系教育	国語学 漢文学 外国語学 書写文化 日本文学 英米言語学 英語イソコト語

部	講 座	主な研究・教育分野
第二部	社会系教育	歴史 民地法社経哲倫宗社 史俗理律会済 教科 教
第三部	自然系教育	代幾解応数物化生地理 用学 数何析 教科 教
第四部	芸術系教育	声器作音音絵彫デ工美術 楽科 イザ理論・美術 音楽 イザ理論・美術 教
第五部	生活・健康系教育	体運学保健機電情金技食被保家家 育動校体育保健機械気報属術 保科工工工加教科 教 営教

学 生 数

大学院学校教育研究科(修士課程)

(平成5年5月1日現在)

専攻・コース		入学定員	現 員								
			1 年 次			2 年 次			合 計		
			男	女	計	男	女	計	男	女	計
学校教育専攻	教育基礎コース	約15	6	4	10	10(1)	2	12(1)	16(1)	6	22(1)
	教育経営コース	約15	11(1)	2(1)	13(2)	17	1	18	28(1)	3(1)	31(2)
	教育方法コース	約10	20	1	21	17	2	19	37	3	40
	生徒指導コース	約10	17	3	20	13	1	14	30	4	34
	計	50	54(1)	10(1)	64(2)	57(1)	6	63(1)	111(2)	16(1)	127(3)
幼児教育専攻		15	2	6	8	5	2	7	7	8	15
障害児教育専攻		25	14	11	25	17	6	23	31	17	48
教科・領域教育専攻	言語系コース	約40	20	7(1)	27(1)	17	6	23	37	13(1)	50(1)
	社会系コース	約30	22	2	24	18	0	18	40	2	42
	自然系コース	約50	36	4	40	28	7	35	64	11	75
	芸術系コース	約50	17(2)	11	28(2)	21(2)	13(3)	34(5)	38(4)	24(3)	62(7)
	生活・健康系コース	約40	25(1)	5	30(1)	25(1)	5	30(1)	50(2)	10	60(2)
	計	210	120(3)	29(1)	149(4)	109(3)	31(3)	140(6)	229(6)	60(4)	289(10)
合 計		300	190(4)	56(2)	246(6)	188(4)	45(3)	233(7)	378(8)	101(5)	479(13)

()内は、外国人留学生で内数

学校教育学部

(平成5年5月1日現在)

課 程	入学定員	現 員														
		1 年 次			2 年 次			3 年 次			4 年 次			合 計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
初等教育教員養成課程	200	89	117	206	87	113 (2)	200 (2)	85	118	203	81	149	230	342	497 (2)	839 (2)

()内は、外国人留学生で内数

研究生 (平成5年5月1日現在)

現 員		
男	女	計
11(5)	12(4)	23(9)

()内は、外国人留学生で内数

科目等履修生

(平成5年5月1日現在)

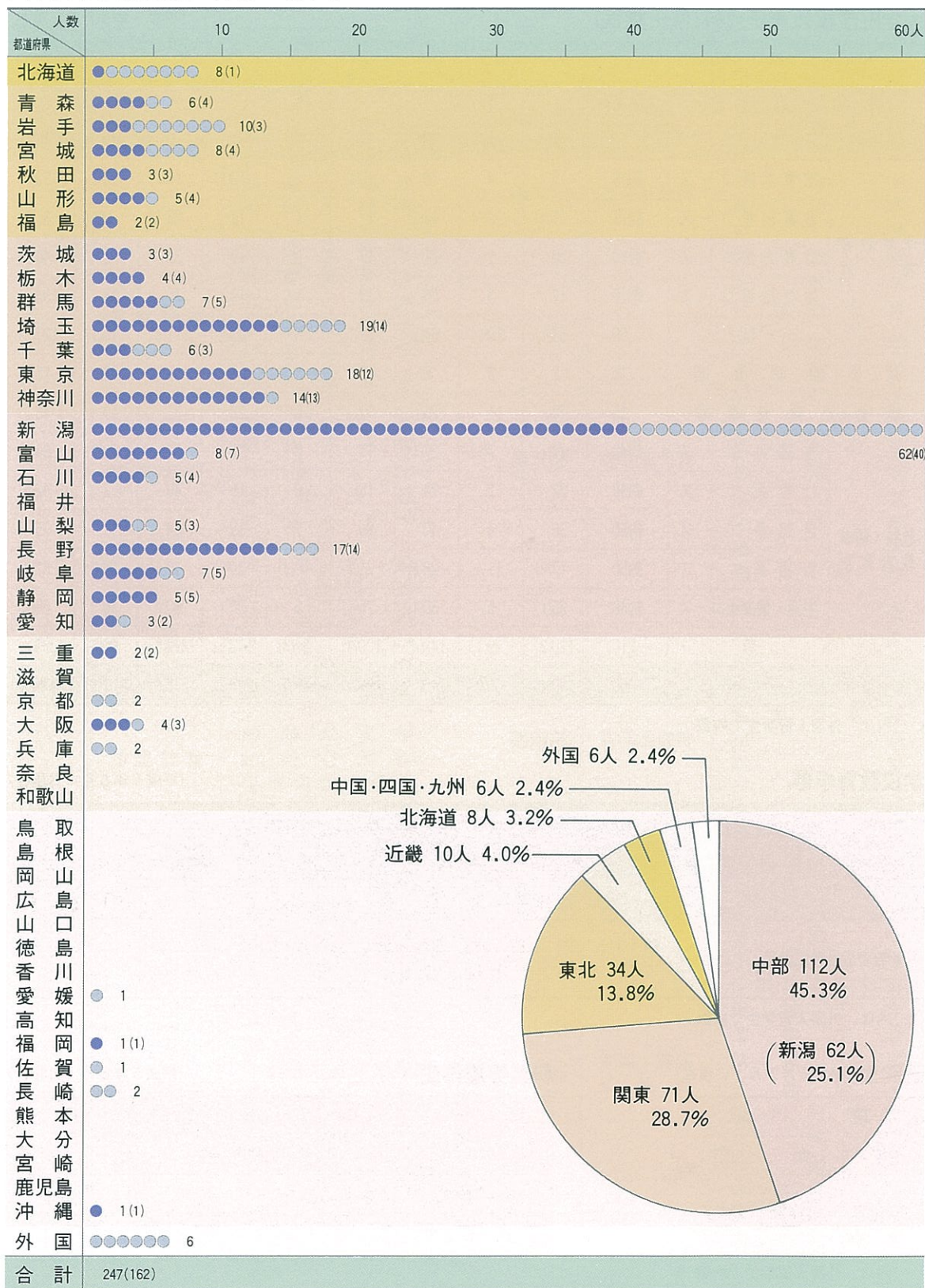
区 分	現 員		
	男	女	計
大学院学校教育研究科	1	1	2
学校教育学部	0	1	1

入学者状況

大学院学校教育研究科(修士課程)

● 現職教員 ● 現職教員以外

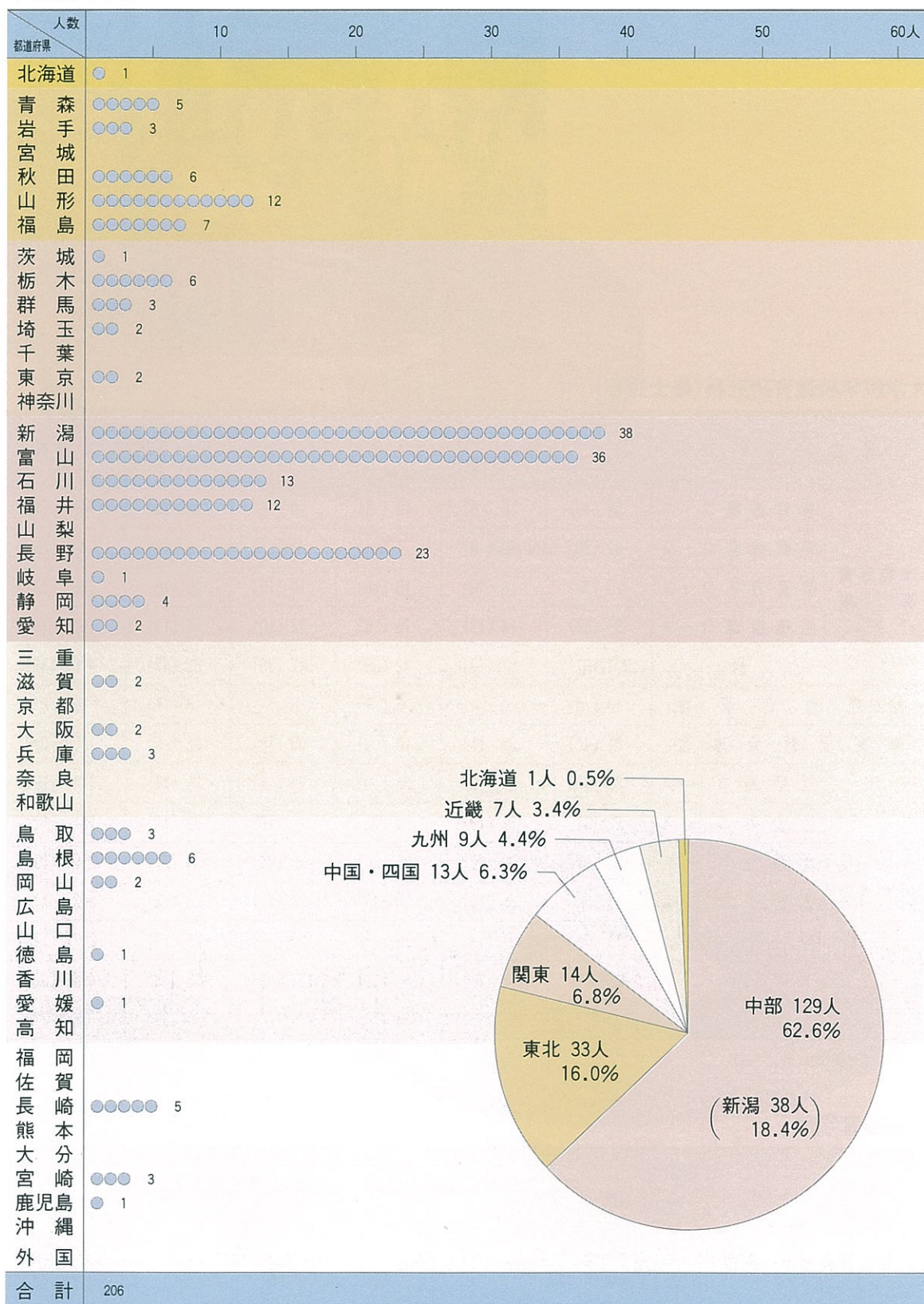
(平成 5 年度)



()内は、現職教員で内数

学校教育学部

(平成5年度)



修了者・卒業者数



大学院学校教育研究科(修士課程)

専攻・コース		昭和59 ～63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	累 計
学校教育専攻	教育基礎コース	59 (45)	12 (6)	10 (5)	10 (6)	14 (10)	105 (72)
	教育経営コース	42 (30)	9 (8)	4 (4)	9 (7)	6 (6)	70 (55)
	教育方法コース	75 (70)	16 (16)	18 (18)	16 (15)	20 (18)	145 (137)
	生徒指導コース	55 (52)	14 (13)	10 (9)	12 (10)	15 (13)	106 (97)
	計	231(197)	51 (43)	42 (36)	47 (38)	55 (47)	426 (361)
幼児教育専攻		19 (4)	4	6 (1)	6	4 (1)	39 (6)
障害児教育専攻		81 (40)	21 (11)	16 (9)	20 (10)	22 (8)	160 (78)
教科・領域教育専攻	言語系コース	80 (46)	24 (18)	25 (9)	20 (15)	25 (17)	174 (105)
	社会系コース	82 (51)	17 (13)	30 (22)	26 (19)	26 (16)	181 (121)
	自然系コース	125 (97)	28 (20)	35 (26)	29 (24)	33 (27)	250 (194)
	芸術系コース	88 (33)	25 (11)	26 (13)	35 (11)	28 (9)	202 (77)
	生活・健康系コース	113 (75)	21 (14)	28 (19)	22 (10)	23 (14)	207 (132)
	計	488(302)	115 (76)	144 (89)	132 (79)	135 (83)	1,014 (629)
合 計		819(543)	191(130)	208(135)	205(127)	216(139)	1,639(1,074)

()内は、現職教員で内数

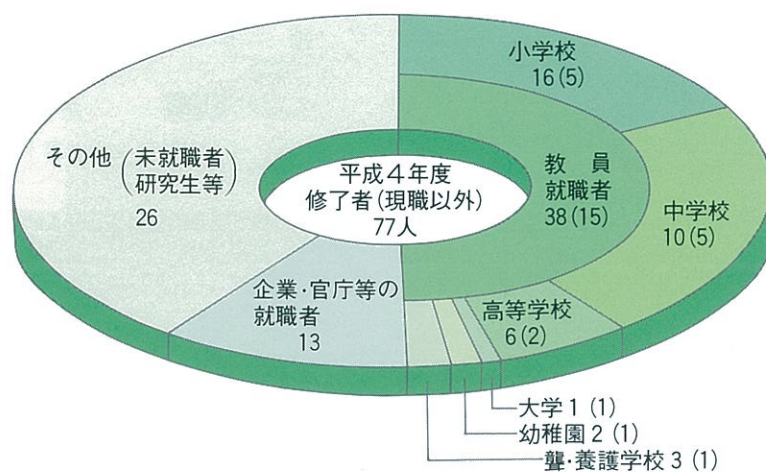
学校教育学部

課 程	昭和59 ～63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	累 計
初等教育教員養成課程	979	202	200	195	193	1,769

就職状況

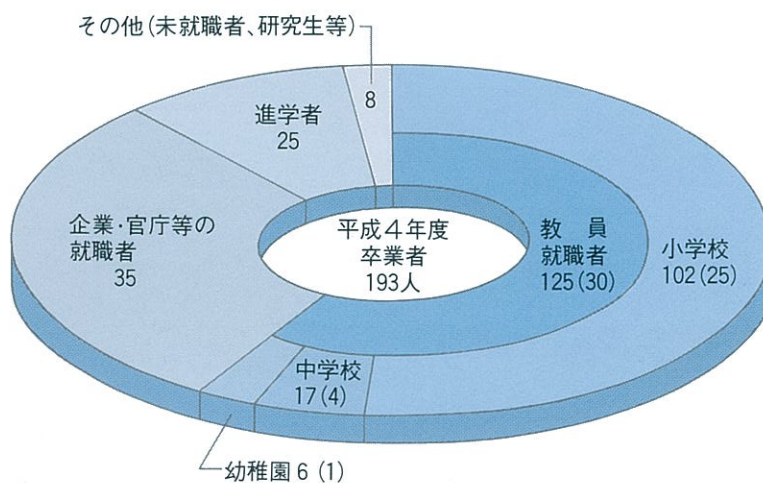
大学院学校教育研究科（修士課程）

（平成 5 年 5 月 1 日現在）



学校教育学部（初等教育教員養成課程）

（平成 5 年 5 月 1 日現在）



（ ）内は、育児休業・病休・産休教員の代替教員、その他 1 年以内の期限付き教員として採用された者で内数

（参考）大学院学校教育研究科の現職修了者は、139人（復職内訳 小学校52人、中学校61人、高等学校14人、幼稚園 2 人、聾・養護学校 7 人、行政 3 人）

福利厚生施設

大学会館

室名	階	内 容
第 1 食 堂	1	312席
第2食堂(エスポワール)	2	28席
売 店	1	書籍、文具、食料品、日用品等
喫 茶 室(DONDO)	2	58席
理 容 室	2	2 席
美 容 室	2	2 席
集 会 室	2	5 室(うち、和室 2 室)



大学会館・第1食堂



大学会館・売店

赤倉野外活動施設

室名	階	内 容
食堂・講義室・集会室	1	40席
宿 泊 室	2	和室 4 室(16人) 洋室 3 室(24人)



赤倉野外活動施設

学生宿舎

区 分	構造・階数	棟 数	延 面 積	収 容
単 身 用 学 生 宿 舎	R C 5	8	13,849m ²	720人
世 帯 用 学 生 宿 舎	R C 5	2	4,007m ²	80世帯



奨学生数

(平成5年3月31日現在)

区 分		在籍者数	日 本 育 英 会				各種奨学金		合 計	
			第一種	第二種	計	受給率(%)	奨学生数	受給率(%)	奨学生数	受給率(%)
大 学 院 学校教育 研 究 科	1 年次	73	29	—	29	39.7	—	—	29	39.7
	2 年次	77	35	—	35	45.5	—	—	35	45.5
	小 計	150	64	—	64	42.7	—	—	64	42.7
学 校 教 育 学 部	1 年次	200	43	9	52	26.0	4	2.0	56	28.0
	2 年次	204	57	11	68	33.3	10	4.9	78	38.2
	3 年次	206	61	12	73	35.4	4	1.9	77	37.4
	4 年次	218	57	12	69	31.7	3	1.4	72	33.0
	小 計	828	218	44	262	31.6	21	2.5	283	34.2
合 計		978	282	44	326	33.3	21	2.1	347	35.5

大学院の在籍者数は、現職教員及び外国人留学生を除く数

国際交流

外国人留学生

(平成5年5月1日現在)

国・地域名	大学院学生		学部学生		研究生		合 計		
	国 費	私 費	国 費	私 費	国 費	私 費	国 費	私 費	計
中 国	1	7				2	1	9	10
台 湾		5		2		1		8	8
韓 国					1		1		1
タ イ					3		3		3
ブルネイ					1		1		1
メキシコ					1		1		1
計	1	12		2	6	3	7	17	24



海外派遣学生

区 分	派遣国名	大 学 名	人 数			
			元年度	2年度	3年度	4年度
教員養成大学・学部学生 海外派遣制度	シンガポール	シンガポール 教育大学	2	2	2	2
学生国際交流制度	カナダ	ブランドン 大 学	0	0	0	1

大学間交流協定校

国 名	大 学 名	締結年月日
カ ナ ダ	ブランドン大学	平成2年6月20日
イ ギ リ ス (スコットランド)	セント・アンドルーズ 教育大学	平成3年6月12日

公開講座等

公開講座 一般市民の教養を高め、地域の文化の向上及び現職教員等の研修に資するため、本学に公開講座を開設している。

(平成5年度実施計画)

種 類	講 座 名	定 員
一 般 公 開 講 座	楽しいパソコン教室	20(小・中学生とその親)
	パソコン プログラミング教室	20(初級者)
	ハイパーカード教室	20(初心者・初級者)
	楽しい合唱	50(初級者・中級者)
	越の文化を探る	50
現職教育公開講座	現代と歴史－歴史教育への提言－	20(中学・高校の担当教員)
	算数・数学科の教材開発とその指導	20(小・中学・高校の担当教員)

文化講演会 本学の学生及び一般市民の教養を高め、視野を広げるため上越市と共催で、優れた研究者、文化人を招いて講演会を開催している。

(平成5年度実施計画)

演 題	講 師
明治維新のリーダーたちは世界をどう見たか	札幌学院大学教授 田中 彰
「人生倍増時代」がやってくる	東京国立近代美術館長 植木 浩
無頼派の作家 －坂口安吾・太宰 治・檀 一雄－	上越教育大学 学校教育学部教授 相馬 正一



附属図書館



蔵書数

(平成5年3月31日現在)

区 分	蔵 書 数	内 訳	
		和 書	洋 書
図 書	168,635冊	131,280	37,355
雑 誌	1,973種	1,328	645

利用状況

(平成4年度)

開 館 日 数			246
入 館 者 数			78,238
館 外 貸 出	利 用 人 数	学 生	15,067
		職 員	1,228
		計	16,295
	貸 出 冊 数	学 生	51,127
		職 員	5,999
		計	57,126
相 互 協 力	文 献 複 写 件 数	受 付	1,032
		依 頼	3,596
	相 互 貸 借 件 数	貸 出	170
		借 受	263

学校教育研究センター

学校教育の実践にかかわる科学的研究及び実地教育（教育実習を含む。）などに関する研究開発を総合的に推進することを目的とする学内共同の教育研究施設として、学校教育研究センターを設置している。

このセンターには、「教育資料・交流」「教育工学」「実地教育」の分野を置いている。



教育実地研究Ⅱ（授業基礎研究）



公開講演会

保健管理センター

学生及び職員の心身の健康の保持・増進を図るため、保健管理センターを設置している。

このセンターでは、心身の健康状態を客観的に把握し、指導・助言を行うため、定期健康診断をはじめ、専門の職員による健康相談や精神衛生相談を実施するとともに、種々の疾病やけがに対して応急措置を講じている。



附属実技教育研究指導センター

学部における教育や研究と密接な関連を保ち、主として学生の自学自習により、教育に関する実地的、技術的能力、実技指導能力などの涵養を図るため、学部附属した実技教育研究指導センターを設置している。

このセンターには、「音楽教育」「美術教育」「体育教育」「言語系教育」の分野を置いている。



「音楽教育」分野



「美術教育」分野



「体育教育」分野



「言語系教育」分野

附属障害児教育実践センター

大学院における障害児に関する実践的教育の研究推進と実地指導能力の向上を図るため、学部
附属した障害児教育実践センターを設置している。



教育相談(個別指導)



教育臨床(集団指導)

情報教育研究・訓練センター

教育情報の収集や処理に関する基礎的研究と教育を目的とする学内共同の教育研究施設として、
情報教育研究・訓練センターを設置している。(昭和63年度、学内措置による。)

このセンターでは、学内利用を目的とした教育情報データベースの構築が行われている。また、
教育面では学部学生に対して教育情報処理の基礎訓練を行っており、併せて教官や大学院学生の研
究も支援している。

附属学校

学校教育に関する実証的な研究と学生の教育実習を行うため、附属小学校、附属中学校及び附属幼稚園を設置している。

(平成5年5月1日現在)

区 分	入学(園)定員	総定員	学級数	児 童 ・ 生 徒 ・ 幼 児 数						
				1 学年	2 学年	3 学年	4 学年	5 学年	6 学年	計
附属小学校	80	480	12	78(37)	80(38)	77(37)	81(41)	78(32)	81(40)	475(225)
附属中学校	120	360	9	120(69)	123(53)	125(58)	—	—	—	368(180)
附属幼稚園	3 歳児 20	20	1	3 歳児	4 歳児	—	—	—	—	41(18)
	4 歳児 15	35	1	19(11)	22(7)					

()内は、女子で内数



附属小学校 (ボランティア活動に取り組み
自分を見つめる『心の活動』)



附属中学校(体育大会)



附属幼稚園

土地・建物

区 分	土地面積㎡	建 物			備 考
		名 称	建物面積 ㎡	延 面 積 ㎡	
山屋敷地区	356,131	人 文 棟	1,516	9,153	建設中
		自 然 棟	912	6,393	
		講 義 棟	828	2,193	
		実 験 棟	573	1,152	
		音 楽 棟	741	2,829	
		美 術 棟	1,526	3,858	
		体 育 棟	594	1,723	
		体 育 館	1,404	1,404	
		小 体 育 館	636	1,214	
		ス ポ ー ツ 科 学 実 験 棟	(320)	(834)	
		本 部 事 務 局	716	2,139	
		附 属 図 書 館	945	3,196	
		附属障害児教育実践センター	660	1,159	
		附 属 幼 稚 園	563	563	
		大 学 会 館	1,641	2,217	
		講 堂	1,045	1,078	
		職 員 研 修 セ ン タ ー	402	402	
設 備 機 械 棟	438	688			
学 生 宿 舎	4,451	17,856	世帯40戸用2棟、単身60人用3棟、単身80人用1棟、 単身100人用1棟、単身120人用3棟 1棟30戸B型15戸、C型15戸		
職 員 宿 舎	380	1,814			
そ の 他	1,546	1,919			
		計	21,517	62,950	建設中の建物を除く。
西 城 地 区	36,292	学校教育研究センター	893	1,864	
		附 属 小 学 校 校 舎	1,801	3,506	
		附 属 小 学 校 体 育 館	600	600	
		そ の 他	281	289	
		計	3,575	6,259	
本 城 地 区	50,124	附 属 中 学 校 校 舎	1,623	3,724	
		附 属 中 学 校 体 育 館	934	2,157	
		そ の 他	391	391	
		計	2,948	6,272	
赤 倉 地 区	1,871	赤 倉 野 外 活 動 施 設	281	528	
そ の 他	7,340	西 城 研 修 所	73	98	9棟33戸B型15戸、C型18戸 1棟12戸E型
		西 城 宿 舎	926	1,955	
		北 城 宿 舎	452	1,341	
		そ の 他	19	19	
		計	1,470	3,413	
合 計	451,758		29,791	79,422	建設中の建物を除く。

建物配置図

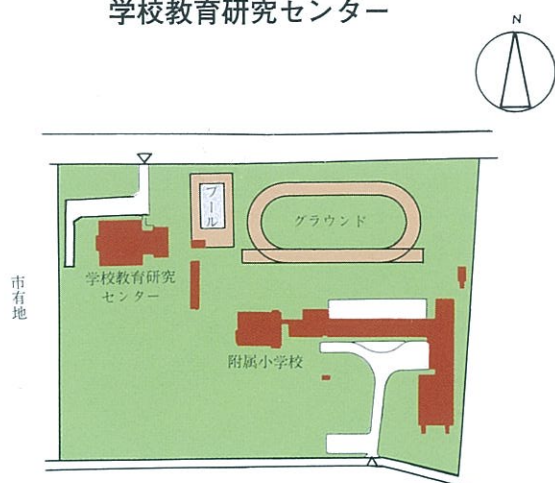
山屋敷地区





西城地区

附属小学校
学校教育研究センター



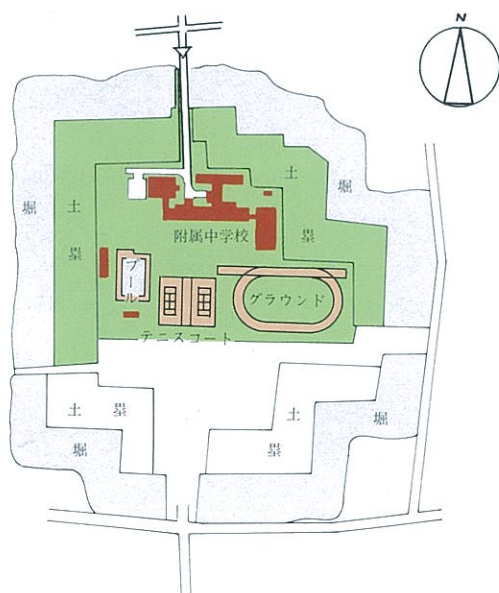
附属小学校



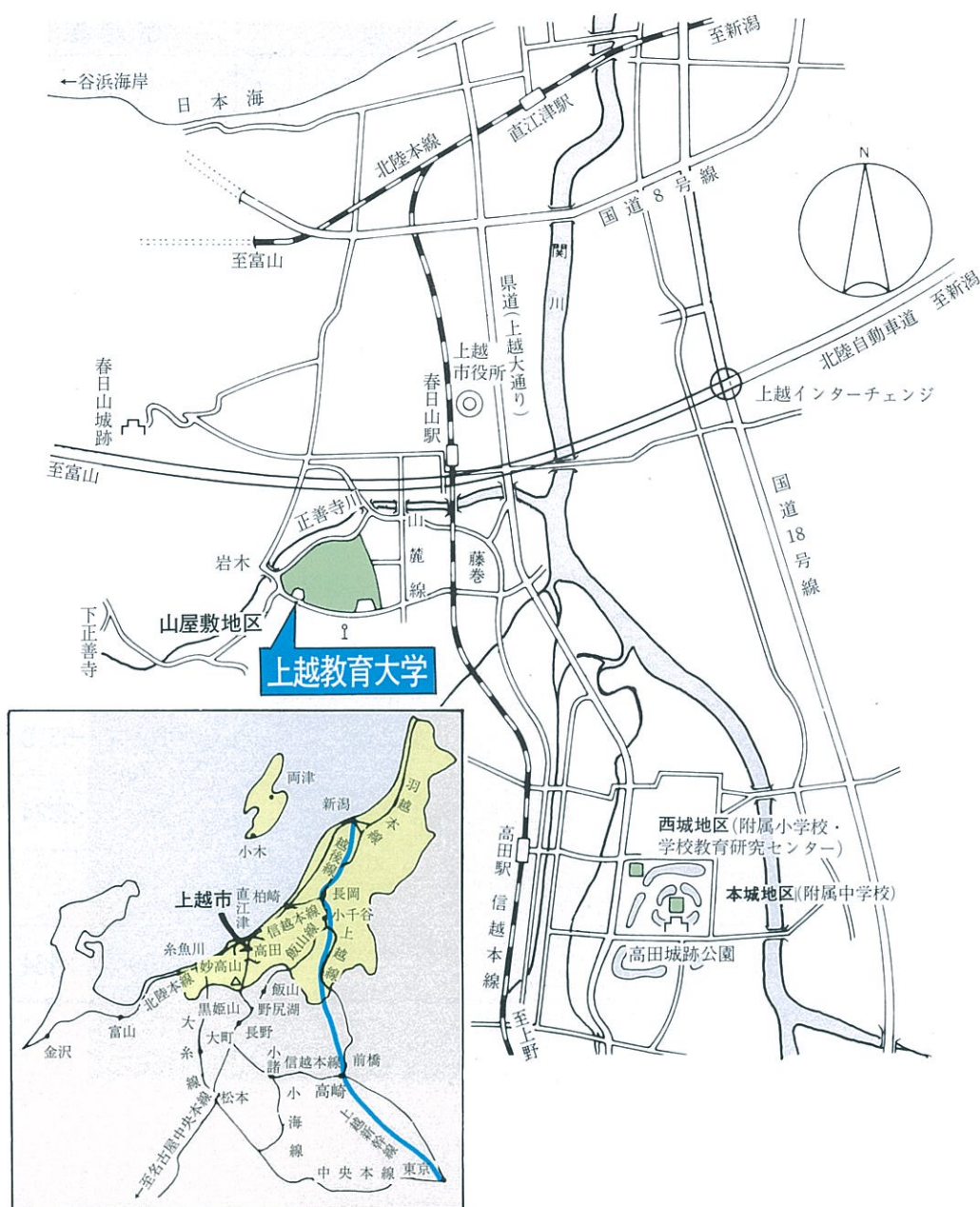
学校教育研究センター

本城地区

附属中学校



位置図



本学への道順

- 信越本線「高田駅」下車、高田駅近くの本町6丁目停留所から教育大学線のバスに乗り(約15分)教育大学下車。
高田駅からタクシーで約10分。
- 信越本線「春日山駅」(急行・特急通過駅)下車、徒歩約25分。
- 北陸本線・信越本線「直江津駅」下車、直江津駅前停留所から教育大学線のバスに乗り(約20分)教育大学下車。
直江津駅からタクシーで約15分。

所在地

名 称	所 在 地	電 話 番 号
事 務 局 学 校 教 育 学 部 大学院学校教育研究科 附 属 図 書 館 保 健 管 理 セ ン タ ー 大 学 会 館 学校教育学部附属実技 教育研究指導センター 学校教育学部附属障害児 教 育 実 践 セ ン タ ー 職 員 研 修 セ ン タ ー	〒943 上越市山屋敷町1番地	(0255)22-2411(代)
学校教育研究センター	〒943 上越市西城町1丁目7番2号	(0255)25-9147
学校教育学部附属小学校	〒943 上越市西城町1丁目7番1号	(0255)23-3610
学校教育学部附属中学校	〒943 上越市本城町6番2号	(0255)23-5313
学校教育学部附属幼稚園	〒943 上越市山屋敷町1番地	(0255)26-2624
単 身 用 学 生 宿 舎 世 帯 用 学 生 宿 舎	〒943 上越市山屋敷町1番地	
赤 倉 野 外 活 動 施 設	〒949-21 新潟県中頸城郡妙高高原町 大字赤倉157-3	(0255)87-2464



高田平野から望む妙高山

上越教育大学概要／平成5年度
平成5年6月発行
編集・発行 上越教育大学総務部庶務課
〒943 新潟県上越市山屋敷町1番地
電話 0255-22-2411



JOETSU UNIVERSITY OF EDUCATION